

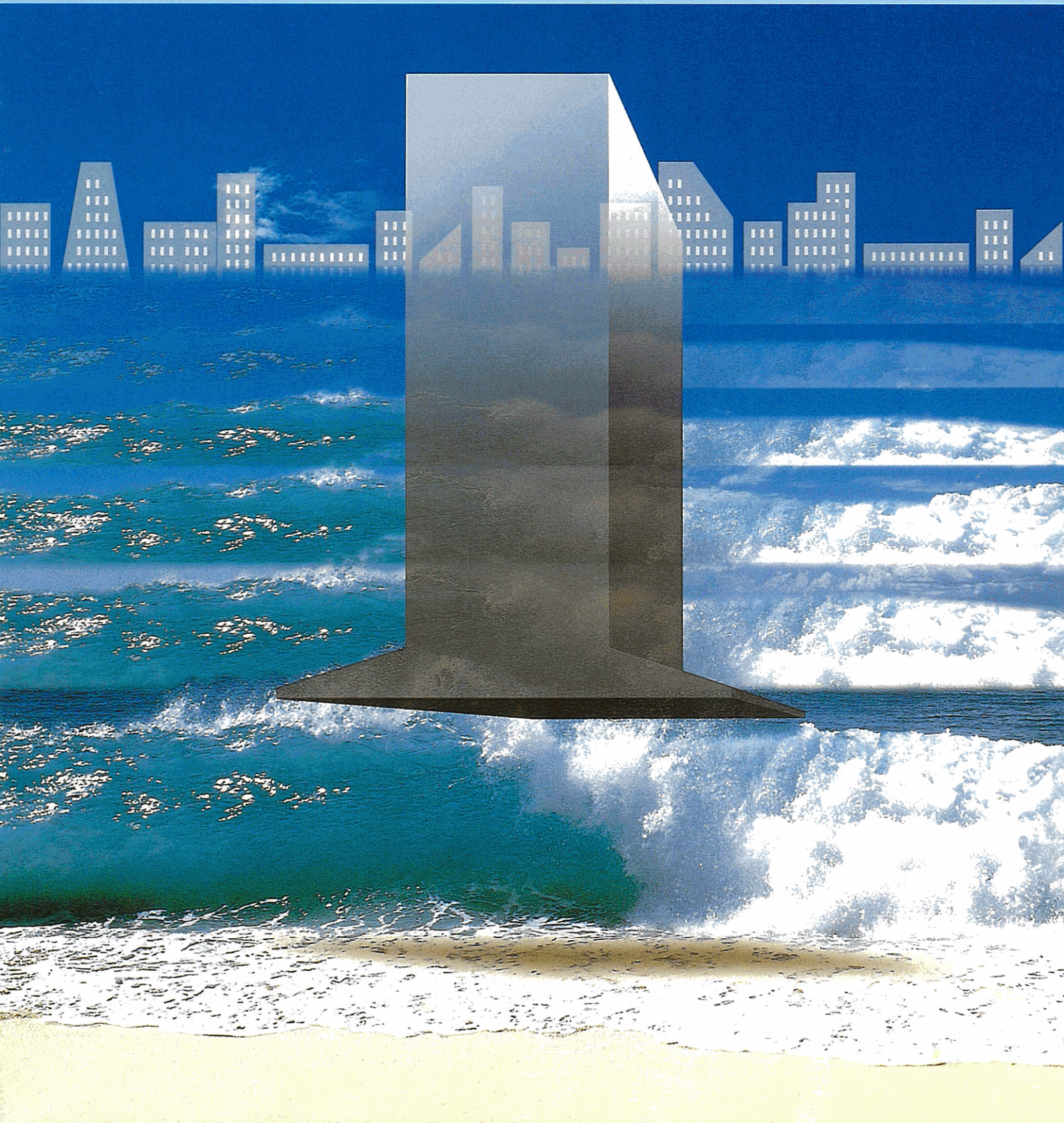


JFE

JFE エンジニアリング 株式会社

ハイブリッドケーソン

(Hybrid Caisson)

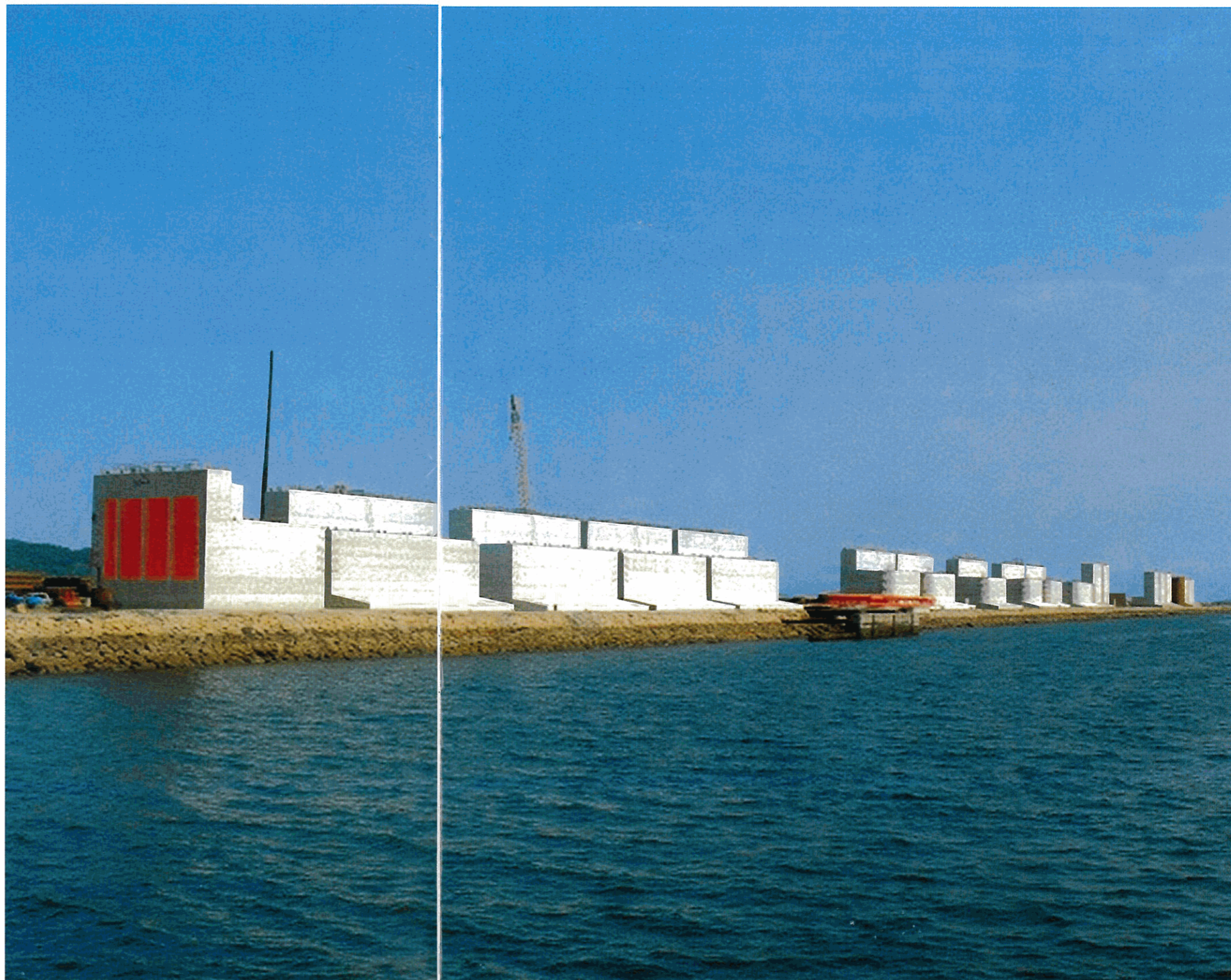


いま、「経済性」で熱い注目を集めています。
《JFEハイブリッドケーソン》

↑
在来のケーソンより
経済的です。

●
製作ヤードの心配が
ありません。

↑
豊富な実績が
あります。



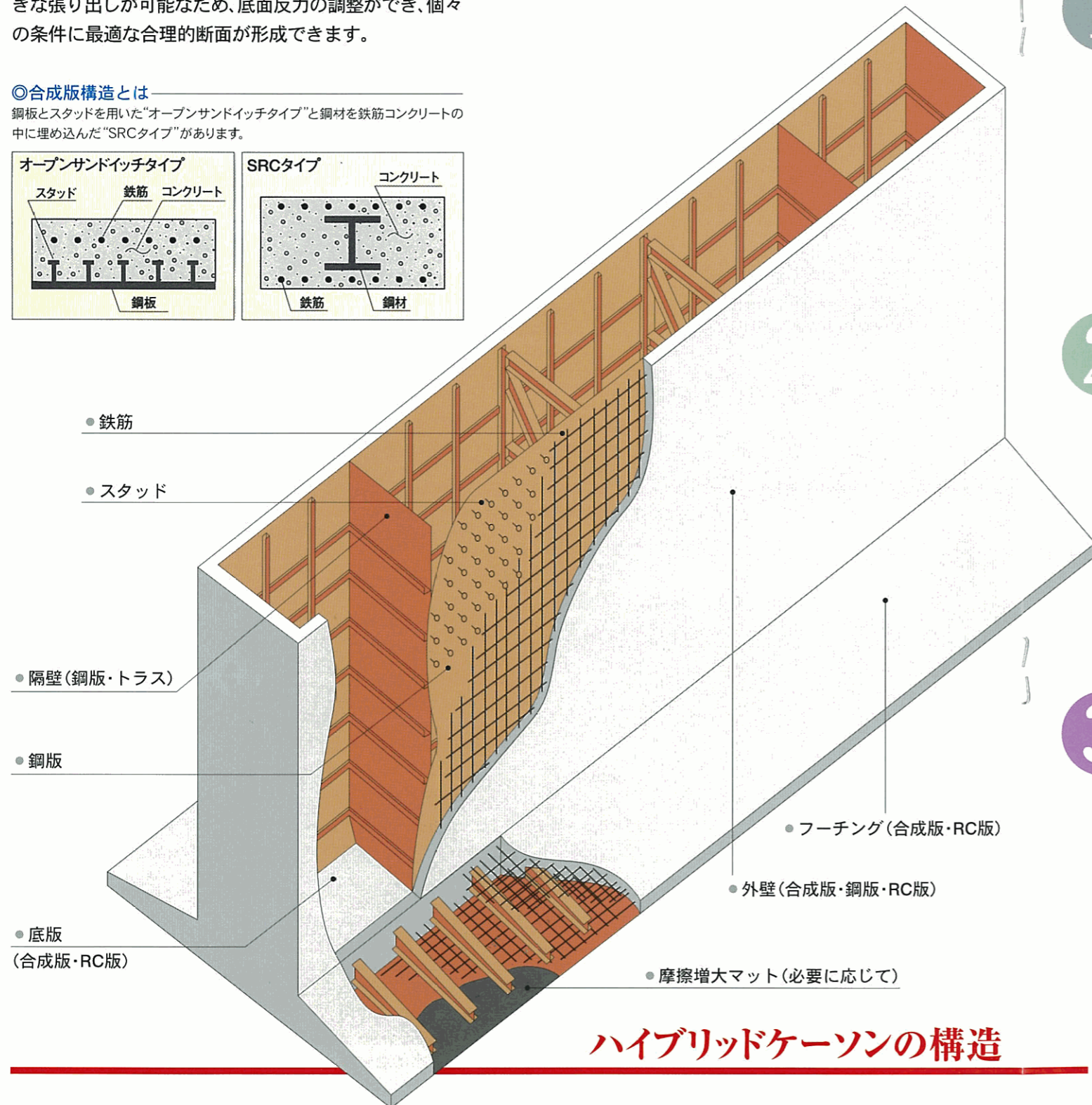
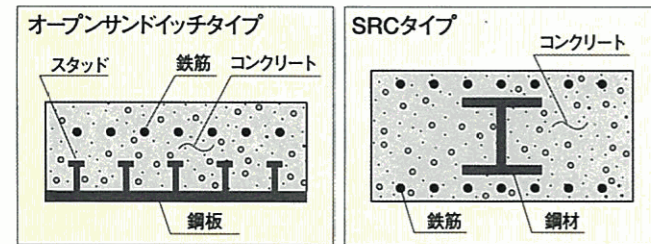
(手前) 山口県/宇部港護岸 (後方) 広島県/走漁港防波堤

JFEならではの“合成版構造”により、理想のケーソンを実現しました。

《JFEハイブリッドケーソン》は、鋼材と鉄筋コンクリートを強固に一体化した“合成版”と鋼版で構成するケーソンです。合成版は、通常のコンクリートに比べ、同一版厚で大きな部材強度を有するため、版厚を薄く軽量化して、浮遊時の吃水を減少させることができます。また、フーチングは大きな張り出しが可能のため、底面反力の調整ができ、個々の条件に最適な合理的断面が形成できます。

◎合成版構造とは

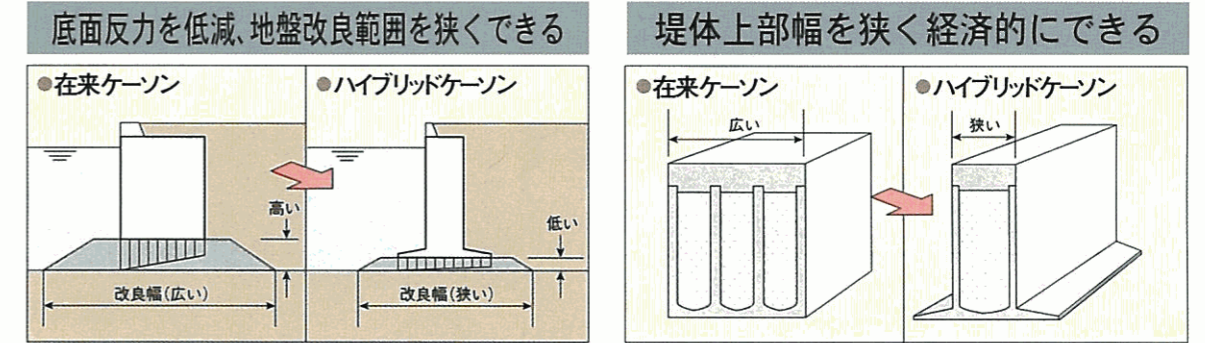
鋼板とスタッドを用いた“オープンサンドイッチタイプ”と鋼材を鉄筋コンクリートの中に埋め込んだ“SRCタイプ”があります。



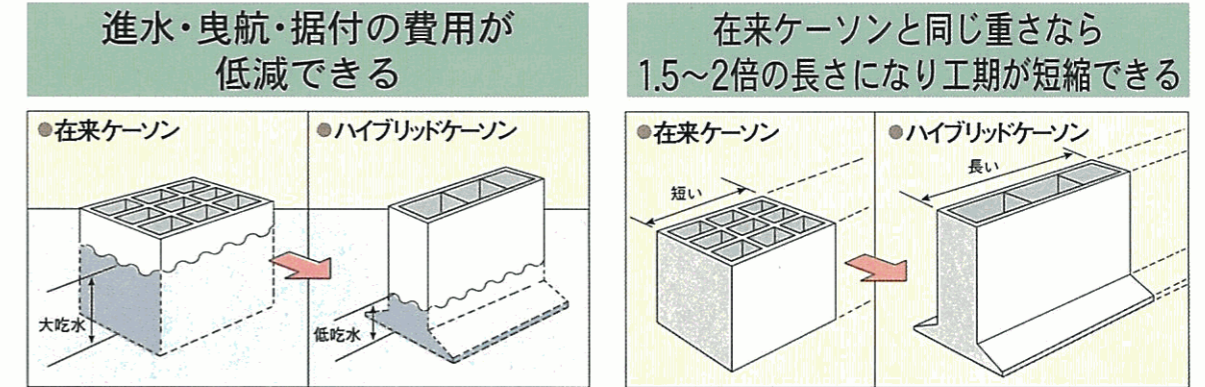
「外壁」「隔壁」「底板・フーチング」の部材は、合成版に限らず、RC版や鋼板などが選択できますので、用途や設計条件により最適な形式を組み合わせ、より一層経済的なケーソンとすることができます。

合成版構造3つのポイント

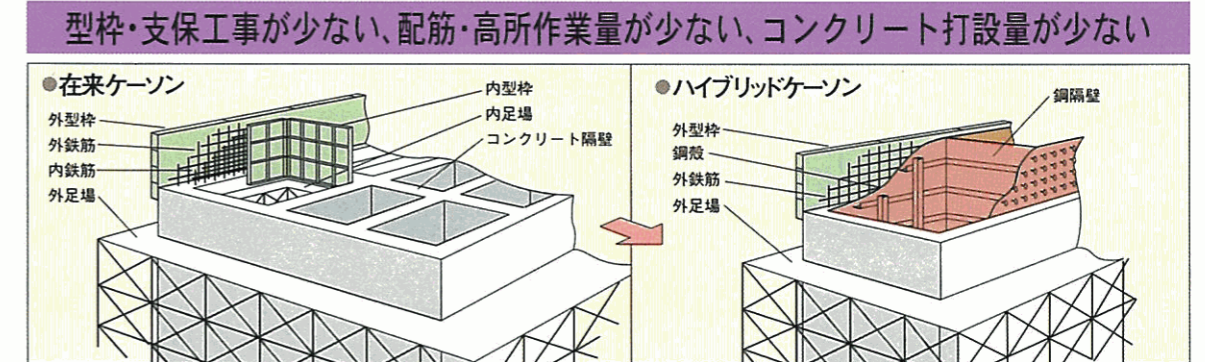
1 フーチングを大きく張り出すことができます。



2 軽量で低吃水、長尺・異形ケーソンも簡単に作れます。



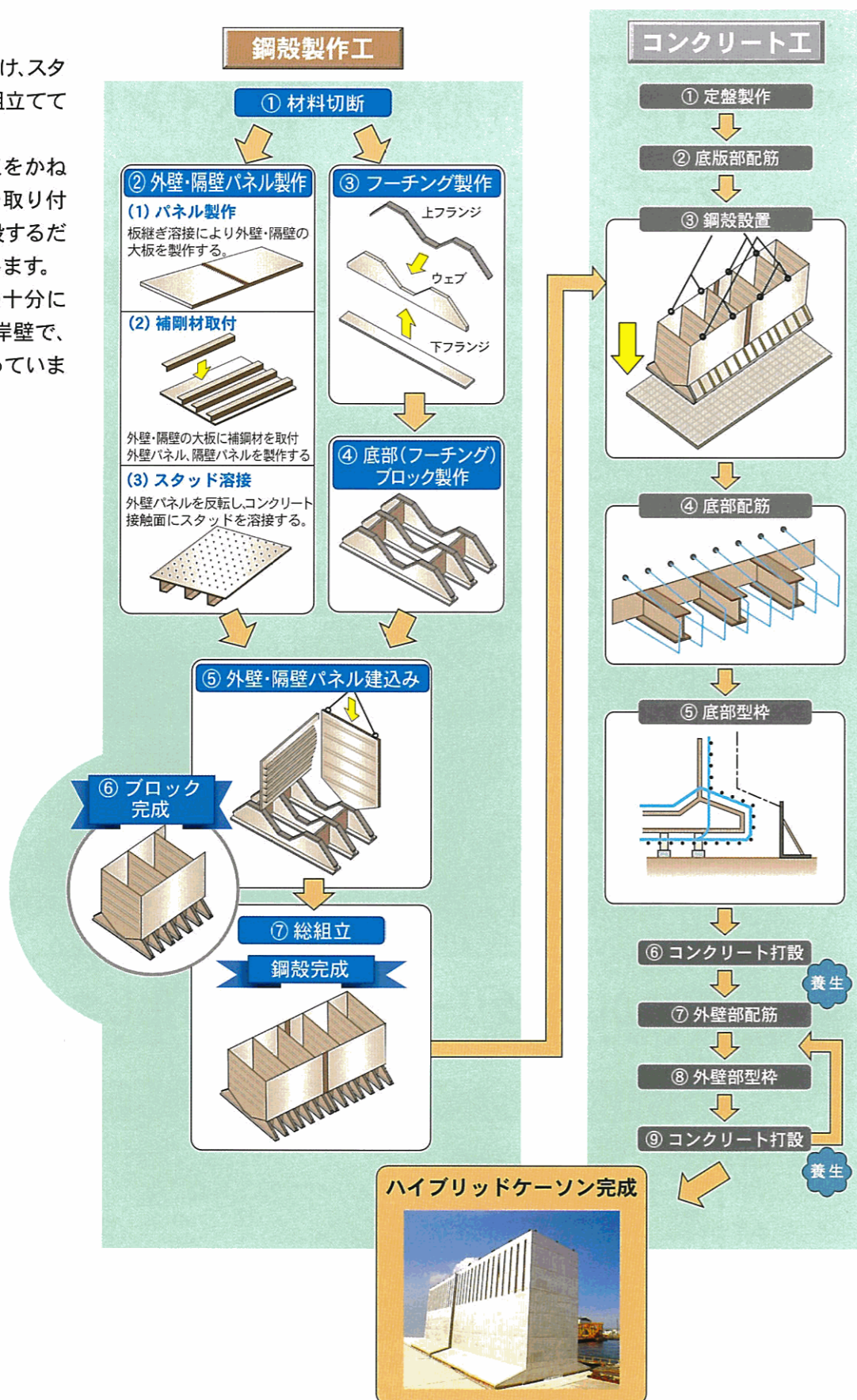
3 鋼殻がコンクリート工事を省力化します。



ハイブリッドケーソンの構造

ハイブリッドケーソンのできるまで

鋼板に補剛材を取り付け、スタッドを溶植し、それを組立てて鋼殻を形成します。
鋼殻は内型枠、支保工をかねているので、外型枠を取り付け、コンクリートを打設するだけでケーソンが完成します。
JFEでは、品質管理の十分に行き届いた工場等の岸壁で、ケーソンの製作を行っています。



全国のウォーターフロントに延びる 《JFEハイブリッドケーソン》



● 第五港湾建設局/清水港・新興津耐震岸壁



● 運輸省/福井港・南防波堤



● 第四港湾建設局/北九州港・響灘地区岸壁



● 横浜市/南本牧ふ頭・外周護岸



● 川崎市/浮島護岸



● 愛媛県/深浦漁港・防波堤

ハイブリッドケーン



JFE

JFE エンジニアリング 株式会社

本社

鋼構造事業部 港湾・水門営業部 港湾・空港営業室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目1番2号

TEL 03-3217-2758 FAX 03-3214-9676

技術

鋼構造事業部 計画部 港湾技術室

〒230-8611 横浜市鶴見区末広町二丁目1番地

TEL 045-505-7559 FAX 045-505-7543

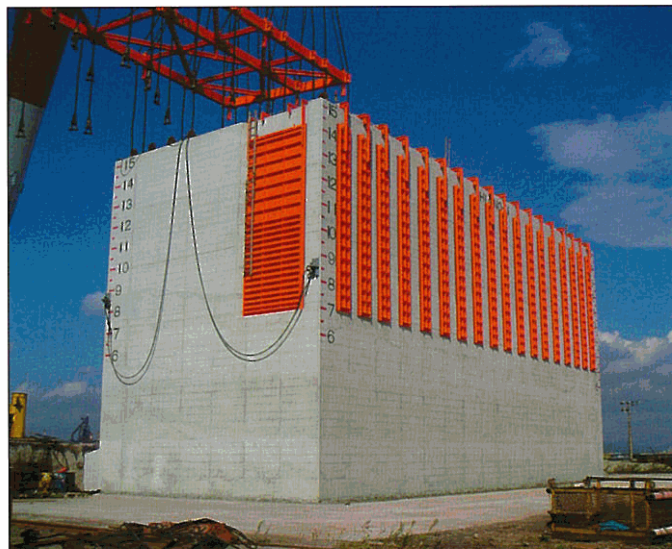
詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.jfe-eng.co.jp/>

● 山口県 / 見島漁港防波堤



鋼殻時



完成時